

機械器具 68 印象採得又は咬合採得用器具
一般医療機器 歯科用咬合器 JMDN:10201000

マルチキュレーター

【形状・構造及び原理等】＊

1. 外観



2. 仕様

寸法：W168mm×D165mm×H155mm（突起部を含まず）

調整可能範囲

オープンフォッサの場合；

PROTRUSIVE 角 : 0～60 度

IMMEDIATE SIDE SHIFT : 0～4mm

PROGRESSIVE SIDE SHIFT : 5～15 度

トラッキングフォッサの場合；

矢状顎路角 : 0～90 度

顎路角 : 0～30 度

顎路の調整範囲：最大 15mm

3. 組成

本体：アルミニウム、ステンレス鋼、ポリエチレン

【使用目的又は効果】

あらかじめ記録した顎間関係に従って上顎及び下顎模型を取り付け、下顎運動の一部をシミュレートする。

【使用方法等】

詳細は取扱説明書を参照すること。

①持ち方

咬合器の下弓クロスバーに手を入れて上弓に親指を掛けて握る。

②セントリックロックの操作

咬合器の中心位にロックする場合には、顎頭をフォッサトラックの最後方の位置に滑り込ませ、セントリックロックネジを締めて顎頭を固定する。

③前方運動

咬合器の下弓クロスバーに左手を入れて上弓に親指を掛けて握る。右手の親指と中指でインサイザルピンを掴み、ピンを後方へ押す。

④側方運動

咬合器の下弓クロスバーに左手を入れて上弓に親指を掛けて握る。咬合器を基準位に戻す。

左側方運動：左手の親指をレストの上に置いたまま、手前かつ下方に圧力をかけたまま、インサイザルピンを手前に引き寄せる。

右側方運動：左手の親指をレストの上に置いたまま、向こう側かつ下方に圧力をかけたまま、インサイザルピンを押しやる。

【使用上の注意】＊＊

石こうから出る湿気とアルカリ成分が咬合器の表面に損傷を与えることがあるので、模型を取り付けた咬合器をキャリングケース、段ボール箱等に入れる場合は、丸 1 日経過してから入れること。＊

【保管方法及び有効期間等】＊

（保管方法）

①本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

②清潔な乾燥した、石こうやカーボランダム粒子が付着しない場所に保管すること。

③酸、アルカリ、腐食性薬剤から離して保管すること。

【保守・点検に係わる事項】＊

詳細は取扱説明書を参照すること。

（清掃）

①ブラシを用いて弱性石鹼と水で付着したワックスやカーボランダム粒子を洗い去る。

②乾燥させてから注油する。

③強力な洗浄剤、アルカリ、ガソリン、ナフサを洗浄に用いないこと。

（注油）

①作動部には機械油、高速ハンドピース用オイルを塗布し、薄い皮膜を作る。

②余分な油は埃や粒子の付着を防ぐために拭き取る。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：  株式会社 **Whip Mix**
住 所：〒110-8507
東京都台東区上野 7-6-9

お問い合わせ先

器材部

電 話 番 号：03-3845-2931

F A X 番 号：03-3841-8204

製 造 元： ウィップミックス社
Whip Mix Corporation
（国名：アメリカ合衆国）

取扱説明書を必ずご参照下さい。